

千葉商科大学 プレスリリース

千葉商科大学 日本企業への ESG 投資で 学生の給付型奨学金原資形成へ

千葉商科大学(学長：原科幸彦)を運営する学校法人千葉学園(理事長：原田嘉中)は、給付型奨学金の安定的な原資形成等を目的として、2018年5月25日より、日本株式への ESG 投資を開始しました。

千葉商科大学は、「自然エネルギー100%大学」への取り組み(環境省「COOL CHOICE LEADERS AWARD」受賞)やエシカル消費の普及啓発、学部横断的な特別講義「サステナブルな暮らしを考える」の開講など、学長の強いリーダーシップの下、“豊かさを追求しながら地球を守る”という国連のSDGsの方針に沿った取り組みを展開しています。このたびの運用選択にあたり、学校法人としても、教育機関におけるSDGs推進の一環として ESG 投資を推進し、日本の持続可能な社会づくりに貢献しながら、教育研究環境を拡充したいと考えています。

◆ 運用

[投資額] 10 億円

[資金運用委託先] 三井住友信託銀行株式会社

[運用方針]

株式会社日本総合研究所と株式会社三井住友信託銀行が実施する ESG 評価と株価評価によって、責任投資と成長性を両立した運用を行う。

ESG 投資

環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)に配慮している企業を重視・選別して行う投資。国連が 2006 年に、機関投資家に ESG の観点から責任ある投資をするよう提唱したことをきっかけに、企業の投資価値を測る新しい評価項目として関心を集めている。

< 本件に関するお問い合わせ先 > 千葉商科大学 戦略広報センター
〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1 Tel : 047-373-9968 E-mail : p-info@cuc.ac.jp



高徳の実業人を創る。
千葉商科大学創設90周年

CUC
Chiba University of Commerce

千葉商科大学

www.cuc.ac.jp